

校報かめのこ

福生六小ホームページ <https://fussa-6e.hs.fussa.school/>

- | | |
|---|-------|
| か | 考える子 |
| め | めげない子 |
| の | 伸びる子 |
| こ | 心豊かな子 |



今年度もありがとうございました

福生市立福生第六小学校

校長 富永 大優

昨年4月の始業式、入学式から始まった令和7年度も、終わりを迎えようとしています。振り返ると、この一年間には本当に多くの出来事がありました。6月には、子どもたちがこれまで積み上げてきた学びを発表した学習発表会、10月には、みんなで協力して練習してきた成果を発揮した運動会がありました。2年目となった校外での水泳の授業では、一人ひとりが自分の泳力を伸ばすことができました。2月には、子どもたちが話し合いながら協力して作り上げた六小祭りが行われました。午後には、保護者や地域の方々が子どもたちのためにお店やコンサートを開いてくださり、子どもたちも大いに楽しむことができました。日頃から子どもたちをあたたかく見守り、支えてくださっていることに、心より感謝申し上げます。

その他にも、学年ごとの校外学習や宿泊を伴う学習、日々の教育活動の中でのさまざまな取り組みなど、多くのことがありました。その一つひとつの経験を通して、子どもたちのできることは確実に増えていきました。指を使わずに足し算や引き算ができるようになった子、縄跳びの練習を重ねて交差跳びができるようになった子、漢字テストで満点を取れるようになった子、みんなと話し合って物事を決められるようになった子、人前で堂々と話せるようになった子など、1年間という時間の中で、子どもたちが大きく成長していることを実感しています。

子どもたちが将来、社会に出ていくときには、「一人でできること」と「みんなと協力してできること」の両方が大切になります。そのために、私たちは知識や技能を教えるだけでなく、自分の力でできるようになるための学び方や課題の解決の仕方を教えてきました。御家庭でも、子どもたちができるようになるために、挑戦させたり、考えさせたりしていただき、ありがとうございました。その積み重ねのおかげで、1年前よりも大きく成長した今の子どもたちがいます。

今後とも、子どもたちのできることをさらに増やしていくために、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。今年度も本校の教育活動に温かい御支援をいただき、誠にありがとうございました。